

ふる里

題字／郷間 大悠さん



第40号

2024年(令和6年)12月発行



平石だより ひらり

発行責任者／平石地区まちづくり協議会会長

電話／028-660-1964(平石地区市民センター内)

賑わい・笑顔あふれる 平石地区文化祭・農業祭を開催



令和6年12月2日(土)・3日(日)に平石地区文化祭・農業祭を開催しました。

当日は、書道や絵画などの力作ぞろいの作品展示のほか、お囃子の音色が奏でられると、「ふるさと模擬店」には鮎の塩焼きをはじめ、うどん、そば、カレー、わたあめ、平石の特産品「梨・ブルーベリー・苺の各種ジェラート」などのブースに賑わいを見せていました。

今回新たに地域の魅力を知る機会として平出工業団地内企業から井上総合印刷(株)の協力のもと「ミウラ折り」体験ブースの出展のほか、フェイスアート、「ふれあいステージ」では、平出幼稚園や鬼怒中学校吹奏楽部、地元バンドグループなどによる演目が披露され賑やかさに花を添えていただきました。

また、平石の農産物直売では、子どもの背丈ぐらい立派な「ごぼう」など新鮮野菜が勢ぞろいし、卵の無料抽選会やバルーンアートなどで賑わっていました。

来場者からは、「毎月開催してほしい!」との嬉しい声もいただきました!

災害時を想定し、平石地区防災訓練を実施



令和6年6月16日(日) 平石地区自主防災会(鈴木和弘会長)が中心となり、自治会・各種団体等と連携し、平石地区防災訓練を実施しました。

当日は、防災資機材の確認、地域の危険箇所・避難場所等の情報共有のほか、炊き出し訓練が実施され、平時の準備と災害時の対応について認識と実効力を高め、地域がワンチームとなって助け合う意識醸成が図れました。

祝! LRT開業1周年記念事業を開催



令和6年8月17日(金) 平石地区まちづくり協議会、平石地区環境保全の会が主体となり、「私の好きなLRTと平石の風景」と題して写真を募集・展示したほか、記念講演会として、宇都宮ライトレール(株) 常務取締役 中尾 正俊氏を招き、定員100名満席御礼のなか、「LRTは地域の街づくりの装置」の題目で御講演いただきました。

令和6年8月25日(日) LRT開業1周年記念事業が車輛基地ほかで開催され、車輛基地では、LRTとの綱引きなどのイベントとともに、「平石地区いいものブース」を出展し、梨やブルーベリージャム、LRT特製パンやサブレなどを販売し、平石地区のPRを行いました。

横浜から来場したご夫婦は、「平石地区は懐かしい雰囲気のある良いまち!来て良かった!」と笑顔で応えてくれました。

スポーツと交流! 平石地区体育祭を開催!



令和6年10月13日(日) 平石地区体育祭を平石北小学校校庭にて開催しました。

当日は、晴天に恵まれ、平石地区体育協会(田崎啓三会長)が趣向を凝らし、子どもから大人まで参加者全員が楽しめる種目を準備し、参加者は額に汗しつつ、世間話に花を咲かせ交流を深めました。玉入れでは、「せーの!」と声を揃えて、紅白の玉を一斉に籠めがけて投げ入れる場面も見受けられ、必勝のコツを披露しておりました!

また、鬼怒中学校生徒による場内アナウンスも好評で「みなさん元気ですか〜」との声掛けに「えいえいお〜」との呼応や声が小さい時には、「元気が足りないぞ〜」と場を盛り上げるアナウンスを流すなど参加者全員に元気を与えてくださいました。

結果は、優勝「鶉内・広町」、準優勝「東組・東組東」、第3位「北原小原」でした。参加いただきました皆さんお疲れさまでした!

鬼怒川の自然を楽しむ! 笑顔あふれるイベントを開催!



10月27日(日) 平石地区鬼怒川カワラノギクを守る会(今井信行会長)主催により、各種団体と共催し、「健康サイクリング&自然観察会 豚汁会」を開催しました。

「鬼怒川 川の一里塚」を起点に、鬼怒川緑地公園に向けたサイクリングや河川敷に生息する動植物の観察会、「特製豚汁」がふるまわれるなど、参加した子どもから大人まで、笑顔もお腹もいっぱいイベントとなりました! 参加・協力いただきました皆さんありがとうございました!

【共催】NPO法人栃木県環境カウンセラー協会、平石塾、平石地区健康づくり推進協議会、平石地区青少年育成会、鬼怒川緑地クロコムラサキ愛護会、平石地区環境保全の会

祝！平石中央小学校創立150周年記念式典



令和6年12月6日(金) 平石中央小学校創立150周年記念式典が同校体育館で開催されました。高田玄校長から「良い伝統をこれからも守り続けていきたい」との式辞が述べられ、佐藤栄一市長、小堀茂雄教育長、馬上剛市議会議員、郷間康久市議会議員、宇都宮ライトレール(株) 高井徹代表取締役社長や、地域学校関係者、歴代校長、各種地域団体会長等が来賓として出席し、お祝いの気持ちを伝えました。

在校生からは、先生や父兄、地域で見守ってくださっている方々に感謝の気持ちが伝えられ、創立当時から現在に至るまでの写真とともに、学校の歴史を紹介していただきました。

また、とちぎ未来大使の長島佑季さんによるピアノ演奏が披露され、創立150周年に花を添えていただきました。

美味しく完食！平石北小学校「レンコン給食」



令和6年12月3日(火) 平石北小学校において、2年生の児童たちが授業で栽培した「レンコン」を給食のメニューにして全児童に提供されました。

「レンコン給食」の日には、栽培を指導してくれた印南洋造さんが招かれ、二宮昭義校長も同席しながら児童と一緒に給食を楽しみました。

児童からは、「レンコン美味しいね!」と大絶賛!食感は「しゃきしゃき?」、「ほくほく?」、「しゃくしゃく?」など、表現力豊かな会話が聞こえたほか、「レンコンの穴の数は皆同じなの?」と興味津々に聞いておりました。

★レンコンの穴の数は、個体差がありますが大体8～9個ほどだそうです。

東部総合公園の周辺環境整備に関する要望書を提出



令和6年11月7日(木) 平石地区まちづくり協議会(金井健司会長)、平石地区自治会連合会(田崎肇会長)は、東部総合公園の周辺環境整備に関して、地域の活性化や農業をはじめとする地元経済の発展に貢献し得る施設であることに期待を寄せている一方で、日常生活に係る様々な変化や問題等の声が寄せられていることから、佐藤栄一市長、東部総合公園ネクストパートナーズあてに要望書を提出いたしました。

【写真】 右／ 東 智徳 副市長
中央／ 田崎 肇 会長
左／ 金井 健司 会長

【要望項目】

- 1 本施設にはライトライン軌道の南方から車で直接駐車場に進入できないため、新たな道路及び車両用踏切を整備していただきたい。
- 2 ライトライン平石停留場の南側に新たな公園専用駐車場を設置していただきたい。
- 3 本施設の東部を走る県道下岡本・上三川線(辰街道)から安全かつ容易に進入できる車両動線を整備いただきたい。
- 4 イベント等の開催に際しては、近隣に交通誘導員等を配置するなどして、安心、安全な交通路を確保するとともに、路上駐車防止策を講じていただきたい。
- 5 本施設周辺の狭あい道路については拡幅等を検討するとともに、公園周辺の道路や河川について定期的に除草や清掃等を行い、また、農業用水路については法面の崩落防止策を講じるなどして、公園来訪者ばかりでなく農作業に悪影響を及ぼさない公有地管理体制を構築していただきたい。
- 6 本施設周辺の道路については、「生活者優先」、「農業者優先」の視点に立ち、新たな交通規制や注意喚起に関わる路面表示を行うなどして地域内における交通安全対策を強化していただきたい。
- 7 本施設の供用開始後は、ライトライン平石停留場の乗降客が急増することが考えられるため、停留場西側の歩行者用踏切について遮断機を設置していただきたい。
- 8 本施設周辺は、豊かな自然環境を有しており、居住者も数多く存在しているため、イベント時の騒音対策を徹底するとともに、特に夜間においては警備員による巡回警ら等を実施するなどして、ゴミ捨て防止策や治安維持策を講じていただきたい。

以上

今後とも、地域の皆さんの声をいただきながら、まちづくり協議会、自治会連合会をはじめ、各種地域団体等が一丸となって、議論を重ね、地域の皆様が安全・安心して暮らせる「住みやすく魅力あるまち」を目指し、取り組んでまいります。

防犯対策は自主防犯行動の徹底と地域力で!



昨今、ニュースなどでも報じられているとおり、手口が巧妙かつ凶悪化した侵入犯罪が相次いで発生しています。被害に合わないよう、自主防犯行動や地域力で防犯を心がけましょう!

【自主防犯行動】

- 在宅時でも、出入り口や無人の部屋の窓に鍵を掛ける習慣をつけるようにしましょう。
- 自宅に必要以上の現金を置かないこと。電話などで在宅状況、家族の状況、資産状況を聞かれても応えないようにしましょう。 など

【地域力で防犯対策】

空き巣や強盗などの侵入者は、目星をつけた地域や家の下見を行うことが多いといわれています。侵入者は「近所付き合いが良く、連帯感のある住宅街」を嫌うといわれており、下見の際にチェックする項目には、人通りの少なさや、地域住民が挨拶などを交わしているかなどの「地域環境」も含まれています。

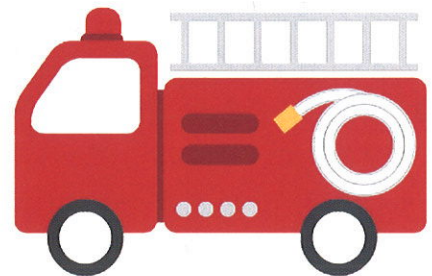
日頃の近所付き合いを大切にすることが、犯罪に強いまちづくりにつながります。

『守りたい 未来があるから 火の用心』 令和6年度 全国統一防火標語

住宅防火 いのちを守る10のポイント

【4つの習慣】

- ①寝たばこは絶対にしない、させない。
- ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。



【6つの対策】

- ①火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
- ④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。



詳しくは

宇都宮市消防局 総務課
消防団グループ

【電話】028-625-5504